

アルダー材剥ぎ加工のカウンターの施工例について

今回はアルダー材の剥ぎ加工のカウンターの施工例2件についてご紹介いたします。

1. 玄関ホールカウンターについて

板厚 40 で図のような細長い直角三角形で斜辺に柵目あわせで、左側柱巻き込みです。

6月11日 確定図 玄関ホールカウンター

S=1/8

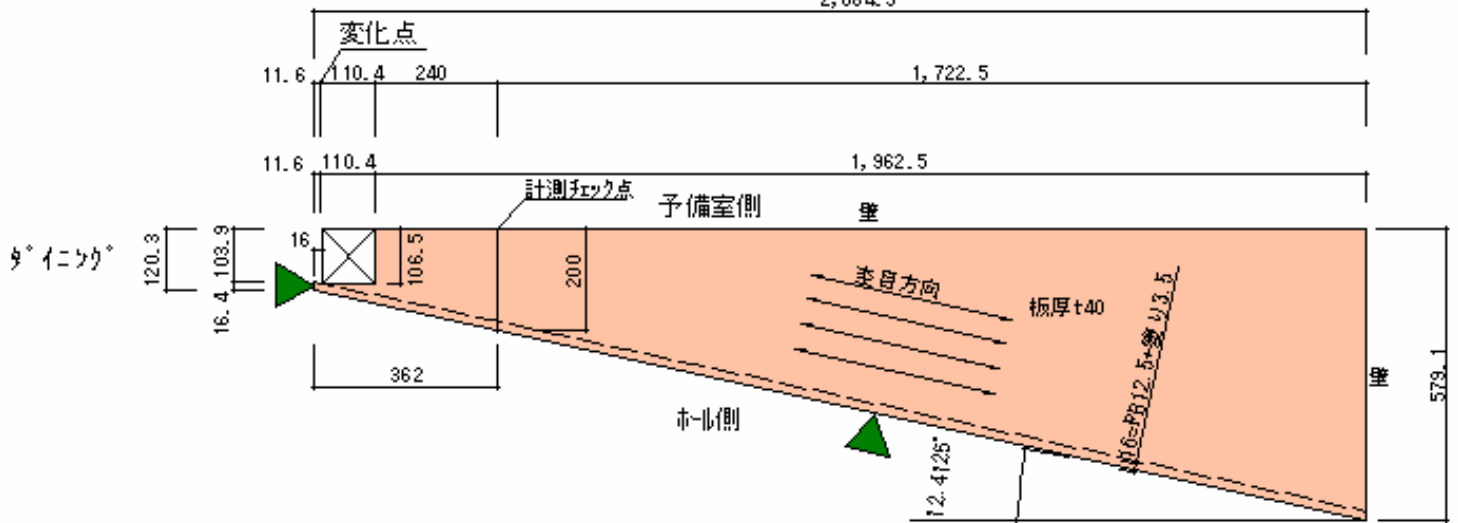
仕様

アルダー通し板 t40

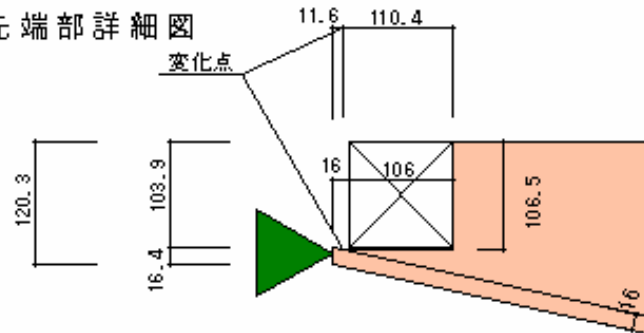
化粧面：三角マーク 糸面

無塗装

上面平面図

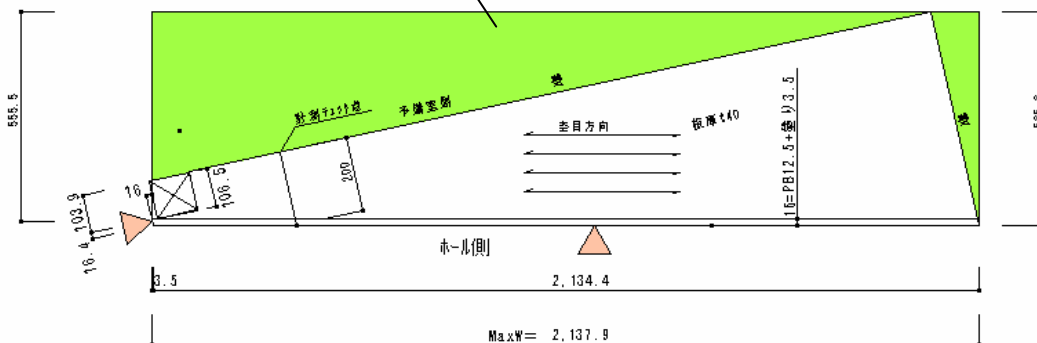


三角先端部詳細図



この黄緑部は不用材となり、三角形は無駄が多くなります。

株式会社 マルタイ 家具部
平成22年6月9日





三角形先端部型紙



カウンター形状墨だし。



カウンターセット状況です。

玄関側



玄関側



玄関ホールのカウンターとしてシャープな三角形に収まっています。



2.キッチンカウンターについて

キッチン笠木とカウンターを兼ねた構造です。

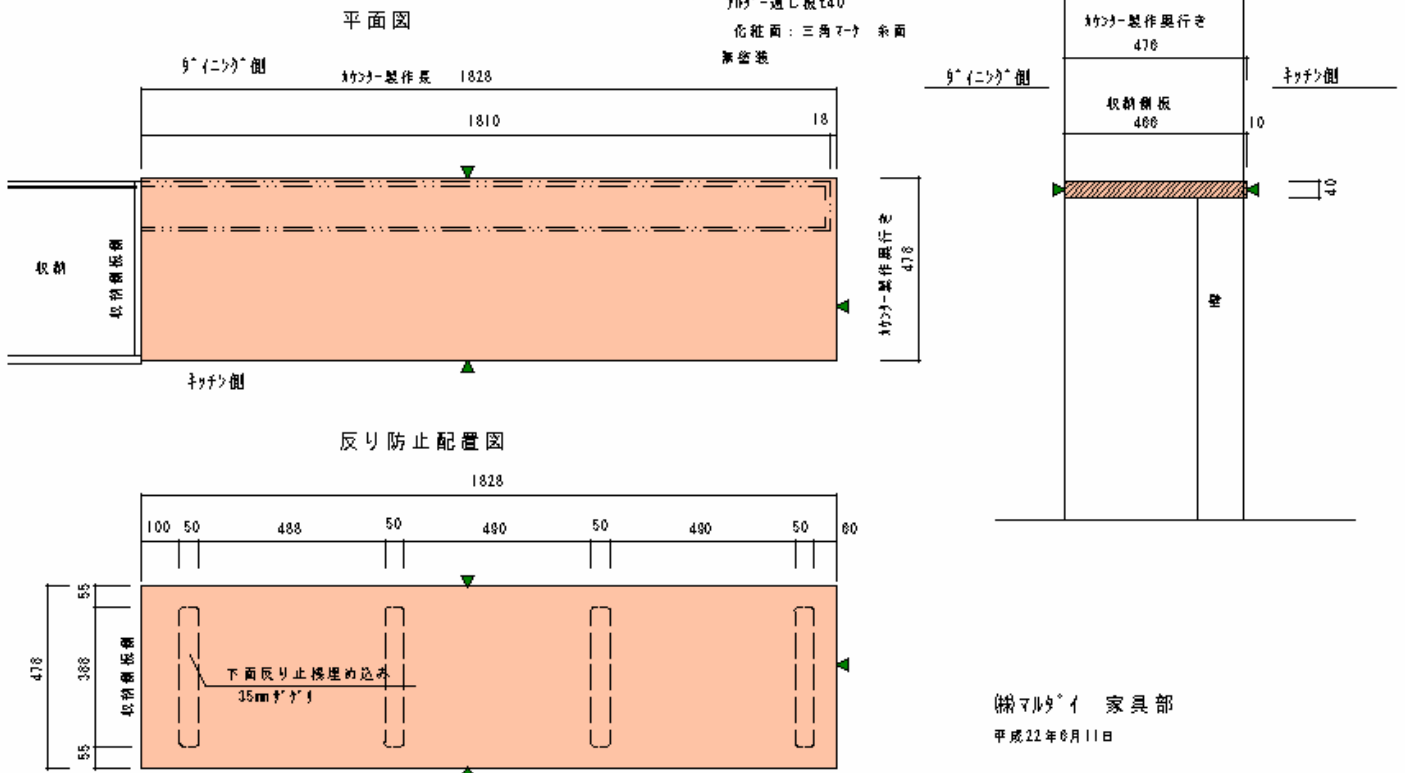
アルダー材の剥ぎ加工ですが、反り防止材（共材）を埋め込んでいます。

6月11日 確定図

キッチンカウンター

仕様
 アルダー-通し板 t40
 化粧面：三角マーチ 糸面
 無塗装

断面図



(株)マルタイ 家具部
 平成22年6月11日



カウンター取り付け前の状況です。

アルダー材の剥ぎ幅今回 120 程度です。
在庫状況でこれを下回ることもあります。
また、板の節の状況等により剥ぎ板の接合向きを
全部木表場合や木表、木裏の交互の場合が
出てきます。

反り止め材を埋め込んでいます。
完全な反り防止ではありませんが、所
定の板厚内で反り防止です。



収納の側板より天板固定。



このキッチンカウンターはシンプルに板だけを見せつけてスッキリ収まっています。この単純さの中に多少の工夫があるのです。

(株)マルダイ 家具部 Da・Monde 鈴木

平成 22 年 9 月 13 日